

### No.1 柳沼志帆さん(3年)が全国大会で第2位

先月、青森県で開催された東北中学校陸上競技大会と、群馬県で開催された全日本中学校陸上競技選手権大会に鏡石中学校生徒が出場し、全国大会では、柳沼志帆さん(3年)が女子800Mで第2位に輝くなど、すばらしい成績を収めました。

東北大会では、女子800Mで柳沼志帆さん(3年)が優勝したのをはじめ、女子1年100Mで正木友佳子さんが2位に、女子走り高跳びで柳沼志帆さん(2年)が4位になりました。また、赤塚梓さん(2年)、森尾由季さん(2年)、正木友佳子さん、

廣瀬由紀子さん(1年)が出場した女子低学年400Mリレーでは2位に入るなど健闘し、学校対抗女子の部で優勝しました。

全日本大会では、柳沼志帆さん(3年)が女子800Mに出場し、2分12秒88の好タイムで第2位に輝きました。柳沼選手は、「中学生最後のレースなので、楽しんで走ろうと思いました。2位になれて夢かと思いました。みなさんの応援やご支援でこのような成績を残すことができました。本当にありがとうございます」と話していました。



全国大会で第2位に輝いた柳沼志帆さん

### No.2 小中学生16名が、それぞれの思いを訴える

町青少年育成町民会議が主催する第6回少年の主張鏡石町大会が、8月22日(日)午前9時から町図書館で開催されました。

大会では、校内審査で選ばれた鏡石一・二小10名と鏡石中学校6名の16名が、日常、家庭や学校生活の中で考えていること、感じていることを発表しました。



賞状を手に記念撮影をする16名の小中学生

このうち、小学生の部では、「一つの事件から」という題名で、長崎の小学生の殺人事件について感じたことを発表した、内山早貴さん(鏡石一小・6年)が、中学生の部では、「家族がわたしのエネルギー」という題で家族の大切さを発表した吉田奈央さん(3年)が最優秀賞に輝きました。

なお、中学生の部で最優秀賞と優秀賞に選ばれた3作品は、9月22日(水)に長沼町で開催される少年の主張県大会に推薦されます。大会結果は次のとおりです。

- 最優秀賞 内山早貴(一小)、吉田奈央(鏡中)
- 優秀賞 内山有希、渡部恵里香(以上一小)、和田尊、刈春花(以上鏡中)
- 奨励賞 穂積真希、面川綾子、白田有希(以上一小)、倉田美鈴、篠原朋美、小林潤葉、菅美緒(以上二小)、西村大輝、渡辺定智、先崎ちえみ(以上鏡中)

### No.3 戦没者の冥福を祈る

町遺族会では、終戦記念日の8月15日(日)正午から、第一小学校わきの忠霊塔前において、戦没者黙とう式を行いました。

式には、木賊町長など町関係者と遺族会員約30人が出席し、正午のサイレンと同時に一分間の黙とうをささげました。

続いて、出席者一人ひとりが焼香を行い、戦没者の供養をするともに、二度と悲惨な戦争が起きないようにと願っていました。



焼香を行い、戦没者の供養をする参加者

### No.5 安全で快適な道路環境を

8月10日(火)午前8時から町建設業共同組合では、道路の美化作業を行いました。

この作業は、安全で快適な道路環境を保つことを目的に、8月10日の道の日がある月に毎年行っています。

当日は、約50名の作業員が参加し、スコップで道に落ちているごみや土砂を拾い集めたり、草刈り機で、沿道に生えている雑草を刈り取ったりしました。約4時間の作業でトラック2台分のごみが集まりました。



道路に落ちているごみを集める作業員のみなさん

### No.4 元気カップの甲子園

元気カップ東日本実行委員会主催の第8回元気カップ東日本大会が8月6日(金)から8日(日)の3日間、町鳥見山野球場などで開催されました。

大会には、東京・埼玉など東日本各地から男女33チームが参加し、優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

鏡石町からは、鏡石スポーツ少年団と鏡石ヤンキースの2チームが出場しましたが、健闘及ばず入賞を逃しました。



晴天の下、熱戦が繰り広げられました

### No.6 鏡石の夏の風物詩

夏祭り実行委員会主催の「2004かがみいし夏祭り」が8月7日(土)午後4時から鏡石駅前駐車場で開催されました。

当日は、雨が降るあいにくの天気でしたがトロコチキンレースやビール早飲み大会、魚つかみ取り大会、懸賞付き盆踊りなど多くのイベントが行われました。

会場には、夏休み中の子どもなど、多くの町民の方々が訪れ、夜遅くまでお祭りを楽しみました。



たくさんの観衆で盛り上がるトロコチキンレース